



2012年 8 月 28 日

各 位

会社名 アドソル日進株式会社
代表者名 代表取締役社長 上田 富三
(JASDAQ・コード3837)
問合せ先
役職・氏名 取締役総務部長 三重野裕彦
電話 03-5796-3131

大連運籌科技有限公司への資本参加と業務提携に関するお知らせ

アドソル日進株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：上田 富三、以下「当社」）は、中国現地企業の大連運籌科技有限公司（本社：中国遼寧省大連市高新技术産業園区、董事長：李 慶海、英語名：WeaveSoft）に 25%の資本参加を行う合弁契約書並びに業務提携契約書を本日付で締結しましたので、お知らせします。

記

1. 背景

当社は、大連運籌科技有限公司と 2007 年 8 月より取引基本契約書を締結して、日本国内企業向け ICT サービスの海外オフショア先として業務を委託してまいりました。

足元では、海外オフショアによる開発が飛躍的に増大していくことや、日本企業の海外進出の加速が予想される中、安定的に開発要員を確保できる体制を構築することや、中国に進出した当社顧客企業への対応を充実させる必要性が高まりつつあります。

更に、当社が保有するソリューション・サービスを中国市場で展開する為には、中国での拠点の確保と、事業基盤を早期に確立する必要があります。

こうした課題に対応していく為に、中国現地企業との提携が不可欠と考え、大連運籌科技有限公司への資本参加並びに業務提携を締結することが最善の方法であると判断するに至りました。

今後は、両社が保有する技術とノウハウのシナジー効果により、新たな付加価値の創出を目指すと共に、日中両国の市場や顧客に対し、双方の強みを活かしたソリューション提案活動を増やしていき、両社の業績に寄与するよう、尽力してまいります。

2. 業務提携の内容

主な業務提携の内容は、以下の通りです。

- ①経営戦略の立案・推進
- ②新たなビジネスモデルの構築
- ③営業・提案力の強化
- ④販売・流通チャネルの開拓
- ⑤開発体制の強化
- ⑥人材育成（採用・教育）の推進

3. 大連運籌科技有限公司の概要

| | | | |
|-----------|---------------------------------------|-----|--|
| 名称 | 大連運籌科技有限公司 | | |
| 所在地 | 中国遼寧省大連市高新技术産業園区黄浦路 541 号 7 楼 1-1-1 室 | | |
| 代表者の役職・氏名 | 董事長 李 慶海 | | |
| 事業内容 | ソフトウェア及びハードウェア開発 | | |
| 資本金 | 1,000 千元 (2011 年 12 月末) | | |
| 設立年月日 | 2004 年 1 月 30 日 | | |
| 決算期 | 12 月 | | |
| 売上高 | 4,329 千元 (2011 年 12 月期) | | |
| 従業員数 | 52 人 (2011 年 12 月末) | | |
| 出資比率 (予定) | 李 慶海 | 52% | |
| | 当社 | 25% | |
| | 周 伝龍 | 15% | |
| | 遼寧東軟創業投資有限公司 | 5% | |
| | 李 偉 | 3% | |

注. 当社の出資金の払込みについては、許認可条件に従い実施する予定です。

4. 両社間の関係等

| | |
|-------------|--|
| 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| 取引関係 | 当社と大連運籌科技有限公司との間で業務委託取引を行っております。 |
| 関連当事者への該当状況 | 大連運籌科技有限公司は、当社の関連当事者には該当しません。 又、大連運籌科技有限公司の関係者は、当社の関連当事者には該当しません。 |

5. 今後の見通し

本業務提携による当社の 2013 年 3 月期の業績に与える具体的な影響等は現時点では未定でありますので、判明次第お知らせします。

以上